

進路だより

HP Ver.



第3号 進路指導部

令和5年12月20日発行

現在の就職・進学状況

12月20日現在

就職内定者・・・48名（公務員2名含む）



進学合格者・・・61名（大学15名・短大4名・専門学校43名）

今年度は新型コロナウイルスが5類に引き下げられ、3年生は従来通りに就職や進学に向けての活動が開始されました。求人解禁前から多数の企業担当者の来校があり、就職は売り手市場のスタートとなりました。ハローワークからも、求職数はここ10年で最小にもかかわらず、求人数はここ10年で最高という報告でした。3年生の就職希望者は、職場見学から履歴書の作成、面接練習と、猛暑の夏をピークに、早くから一生懸命取り組んできました。その結果、地元笠間を中心に、今まで採用のなかった多くの企業からも内定をいただくことができました。先生方のご指導を素直に受け準備したことはもちろん、1人ひとりができること・やるべきことを意識して行動できた証拠です。

進学では、秋田公立美術大学への合格を果たし、国公立大学合格は15年連続となりました。年明けには46万人が受ける大学入学共通テストや大学の一般入試が始まり、受験シーズンはこれからが本番です。1、2年生も一年後あるいは二年後の自分のこうありたいという姿を想像して、普段の学校生活を大事に、自分の興味関心を追求して進路について考え行動してください。

《主な就職内定一覧》

笠間市役所・茨城県警

アート引越センター・旭物産・イチカワ・茨城電設・池貝・茨城県開発公社・茨城三和化工
イトウ製菓・内田化工・エム アイ ゴルフ・岡田鋳金・キヤノンモールド・コメリ・金陽社
ケースホールディングス・三共貨物自動車・サンエツ工業・尚生会・正栄デリシイ・親愛会
ジャパンテック・JX 金属・スミハツ・保健施設すみれ・草加福祉会・竹本容器・筑波乳業
東部ガス・東洋製罐・ケアホーム常陸国府館・日立建機・FUTUREANTIQUE・ぺんてる
マコトホーム・水戸信用金庫・静ヒルズカントリークラブ・ヤシカ車体・ヤマダデンキ・ヤナカ
レゾナック など

《主な進学合格一覧》

＜大学・短大＞

秋田公立芸術大学・茨城キリスト教大学・女子美術大学・つくば国際大学
聖徳大学・常磐大学・東北芸術工科大学・東京造形大学・日本大学・文星芸術大学
常磐短期大学・茨城女子短期大学・奈良芸術短期大学 など

＜専門学校等＞

中央福祉専・ESPエンタテインメント東京・いばらきどうぶつ・宇都宮メディア・アーツ・大原ビ
ジネス公務員・県立笠間陶芸大学校・桑沢デザイン研究所・中央アートスクール・つくばビジネ
スカレッジ・デジタルアーツ東京・東京デザインテクノロジーセンター・東京ビューティーアート・
東京アニメーションカレッジ・東京俳優映画&放送・東京ビジュアルアーツ・東京デザインテクノ
ロジーセンター・東洋美術学校・東京文化美容・日本自動車大学校・日本電子・日本写真芸術・
日本工学院・茨城県立農業大学校・ひたちなか情報電子・文化デザイナー学園・水戸情報 IT
クリエイター・水戸産業技術専門学院・水戸電子・水戸日建工科・水戸ビューティーカレッジ・
水戸メディカルカレッジ・リリーこども&スポーツ専門学校 など

進路決定に向けて（１年生・２年生の現在）

進路ガイダンス

２年生は１２月６日（水）に進路希望先の方などに来ていただき、現時点で興味を持っている分野である大学・短大や専門学校、就職の３つの講座に分かれて説明を受けました。また、希望する進路毎に、さらに２つの講座に参加しました。就職希望者は面接の講座も受けました。



（進路ガイダンスで話を聞く２年生）

職業講話

1 年生は同じく12月6日(水)に地元の企業で人事を担当されている企業人の方や芸術の分野で活動されている方に学校に来ていただき、社会人として必要なことや、現在活動している仕事のことなどについてお話をさせていただきました。以下は生徒の感想です。

製造のお仕事

・今回話を聞いた企業 S 社さんは、プラスチック製造会社で、私たちの身近にあるプラスチックなども作っていることが分かりました。S 社さんの職場環境はとても整っており、働きやすそうだと感じました。また働いている人は 6 割が女性と聞き、そこも働きやすそうだなと思いました。S 社さんでは、明るく元気よく挨拶のできる人、自ら考え発信・行動する、個性豊かな人などの人材を求めている、やはりどこでも挨拶は大切なんだと実感しました。私もしっかり挨拶ができる人になりたいと、今日話を聞いて頑張ろうと思いました。

・講話を聞いて、身近なものから広くは日本、世界に納める部品を製造していることが分かった。世界にも通用するものだから、小さなミスも大きなことに繋がる唐木を付けたいと感じました。その他、社会の基本となる挨拶は工場でも大切であり、先輩後輩関係なく礼儀正しくしているとのことだったので、自分も無意識に挨拶ができるようになりたいと思った。また清潔感を保つことも会社のイメージを保つことにもなると聞き自分も気をつけたと思った。

普通科生徒



販売の仕事

・今回の職業講話でお話を聞いて、社会に出て最も大事なことは挨拶をしっかりしたり、周囲を気にかけたり、目標や目的を持つことが大切だと知りました。また、接客や販売の仕事で大切なコミュニケーション能力を身につけるために、「ジョハリの窓」の4つの窓を考えながら自分を知ったり、相手を知ったりすることができると教わりました。自分に自信がなくても自分から積極的に聞きに行くこと、聞く姿勢を持つこと、物事をポジティブに捉えることが大切だということでした。これからは、誰に対しても挨拶をする癖を付けて、社会で必要とされる人になりたいと思いました。

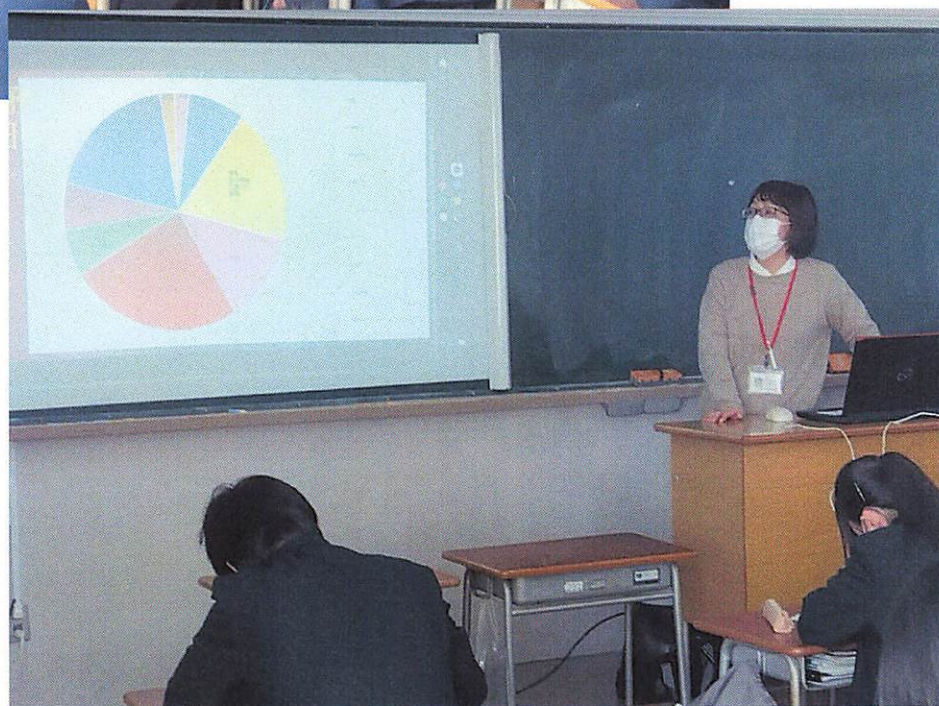
・社会人に必要なスキルとして、「笑顔」「うなずき、メモ」や「積極性」があることを知り、社会人になる時に備えておこうと思った。メーカーから消費者へ商品を届ける際に小売業はとても身近で重要な仕事だと知ることができた。働く上で必要な能力は、人と気持ちよく会話できるコミュニケーション能力で、円滑なコミュニケーションを得るには自分を知り相手を知ることであるとのことだった私は人とコミュニケーションを取ることが苦手だったが、チャレンジやフィードバックを行ってコミュニケーション能力を高めていきたいと思った。

普通科生徒



介護福祉の仕事

- ・今回の話を聞いて、介護職は、「楽しい仕事」「人の役に立てる仕事」目の前の人を笑顔にできる、元気にできる仕事だと改めて知ることができました。介護職に就く上で大切なことは、「相手を知ること」「自分自身について知ること」が重要だと学ぶことができました。自分についても知ることが必要だと知り少し驚きました。
- ・今回の講話を聞くまで、介護職は高齢者や障害者などの生活をサポートするだけだと思っていたが、利用者の健康管理や一日の生活のサポート、記録など様々な仕事を行っていることが分かった。何でも記録することが大事！これからの生活に生かしたい。
- ・介護の仕事内容、日中や夜間の仕事内容など詳しく知ることができた。朝から利用者さんの健康チェックやケアが必要だということが分かり驚きました。夜間では日中と違い巡回や排泄介護、翌朝の準備をすることを知りすごいと思いました。私は元から介護士に興味があったのですが、話を聞いたことにより、さらに介護士になってみたいと思いました。

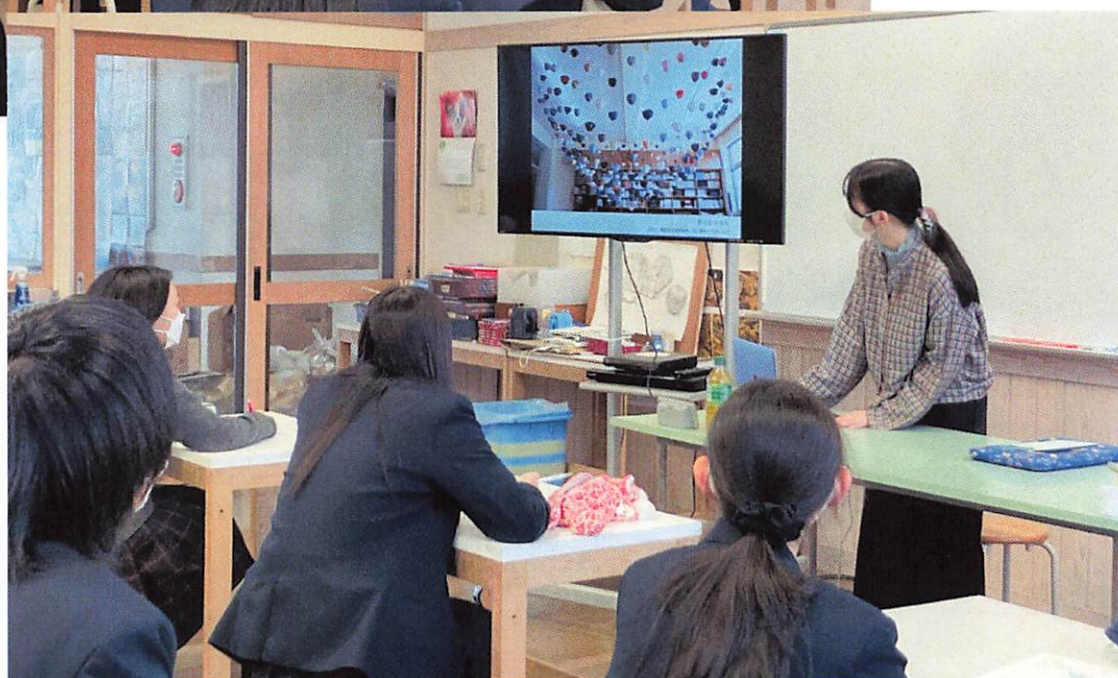
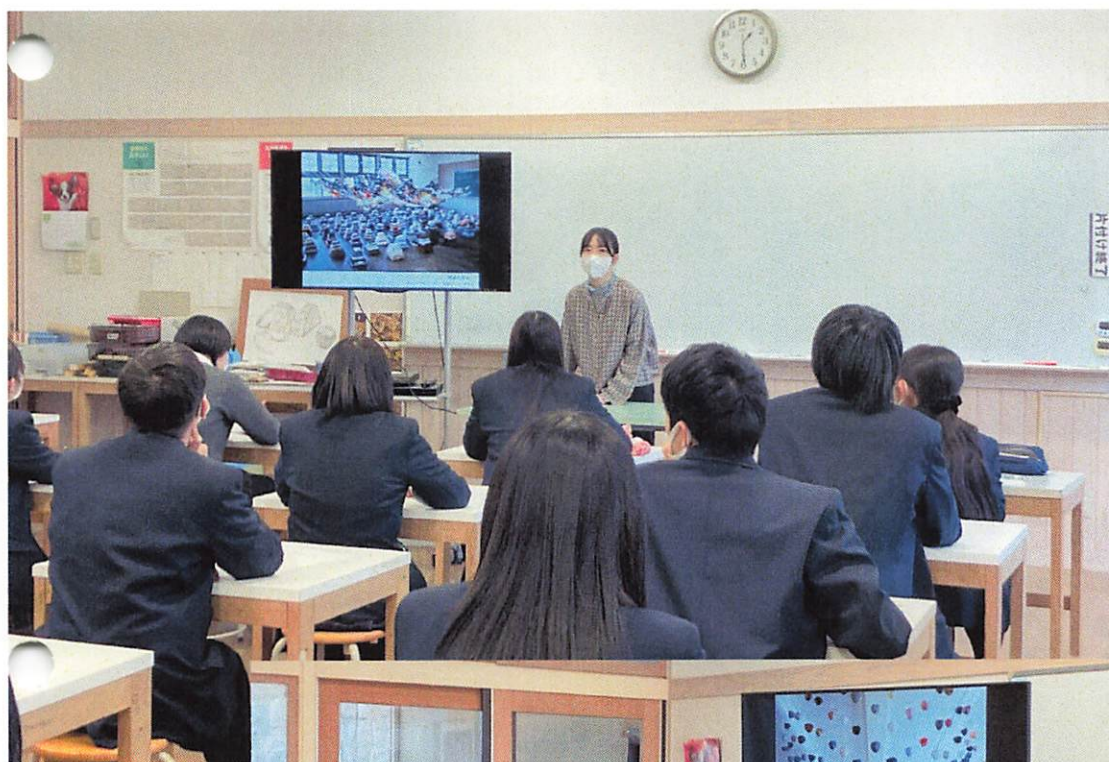


美術の仕事

・美術というものが、ただの作品としてではなく、人と人との繋がりや誰かの思い出として残るものだと知りました。そして地域社会と深く関わり、それを作品とする楽しさや自分の考え、思い、経験などをもとにそれを美術を通して表現する難しさもあと知りました。多くの作品を見ることや、経験を増やすことが将来の自分の考えに関わってくることが分り、自分でより意欲的に今できる限りのことを精一杯やろうと思いました。これからは先の計画を立てることの重要さや将来のためにやるべきことをやりきる努力を忘れることなく作品制作に取り組もうと思います。

・作品を制作するにあたっての考え方や意識すること、学生の頃から現在に至るまでの変化など、とても勉強になりました。インスタレーションに興味があったので、製作期間や展示方法など参考になりました。先生のターニングポイントになっていることがどれも自分から行動したことだとい、沢山行動することを意識していきたいと思いました。大学卒業後の進路を知らなかったのて今回の講話を聴くことができてよかったです。今のうちから意識できることをしっかり意識し今後の作品制作や進路に役立てたいです。

美術科生徒



映像関係の仕事

・映像を制作するにあたって、色々なジャンルの映画を観て自分の考え方やその映画がどんな構図で撮っているのか、背景などでどんな時にどんな雰囲気がなどをじっくり観察して参考にすることを知りました。また、映像作品は団体戦で、自分の思い描いている作品にするためには様々な担当の人とのコミュニケーションが一番大事ということも知りました。コミュニケーションを取ると色々な食い違いがあるけれども、良い作品になるし、多くの人に関わっているものだから苦手な人でも自分の考えを言ったり、相手の考えに合わせたりすることが本当に大事ということが分かったので、私も制作するときには映像に限らず周りの人とコミュニケーションをきちんと取るようにしようと思いました。

メディア芸術科生徒

